

# 医療安全教育セミナー2019年度冬期 (ヒューマンファクターズ編) 改定

## 医療事故の原因分析の方法と医療事故調査の進め方

会場：2020年1月22日(水)～24日(金) ⇒ 8月24日(月)～26日(水)

会場：東京大学本郷キャンパス(定数170名)

学生会館内の教会場(定数150名)

インターネット講習会(ZOOM使用、定数なし)

主催：国際医療リスクマネジメント学会

後援：日本医療安全学会

**受講対象者：**学会員(国際医療リスクマネジメント学会ないし日本医療安全学会)、医療施設経営者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、医療事務関係者、医療産業界関係者、その他の医療従事者。

**(趣旨)** 本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2019年度の研修教科内容(年間40時間以上)の1部にもなります。

また、学会認定「高度医療安全推進者」資格制度ならびに「高度医薬品安全推進者」資格制度での必須科目の1つです。参加者には受講終了書を発行します。

## 講義・実習の内容

- 院長から見た医療事故調査の進め方 ■
- 実習の進め方、医療事故発生後の関係者への事実確認・ヒアリングの方法 ■
- 事故調査結果から事故予防システムへ改善する方法 ■
- 医療事故調査報告制度に対する事故調査方法の進め方 ― 臨床医と弁護士の立場から ■
- 根本原因分析(RCA)演習 ■
- 設計故障モード影響解析(FMEA)演習 ■
- 健康リソースマネジメント ― 新しいヒューマンファクターの形 ■
- 医療事故事例に対する事故調査の模擬演習 ■
- 事故調査報告書作成のポイント ■
- 全体討論会 ■

参加申込締め切り: 2020年8月17日(月)

定数(170名)になり次第、締め切ります。

参加費は下記ホームページに掲載した申込書をご覧ください。

医療安全教育セミナー2019年度冬期

―医療安全管理研修会事務局

国際医療リスクマネジメント学会本部気付

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(Tel / Fax) 03-3817-6770

(電子メール) head.office01@iarmm.org

研修会ホームページ <http://www.iarmm.org/J/PS2020Jan/>